

監査対話マップ (ADM) 式
ISMS 監査ロールプレイ支援システム 簡易操作マニュアル

1. ロールプレイ支援システムの利用の流れ (全体イメージ)

あなたが[アクセスコード入力]・・・CODE0910 (例・・・note 掲示板に表示されたコード)

↓

[シナリオ選択]するように促される

↓ …あなたはシナリオを選択する

[「問い (質問)」と入力する]

↓

GPT が質問内容に「観察 (現状・状況)」を提示する

↓

「状況確認した」とあなたが入力する

↓

GPT が妥当／不適合な「エビデンス例」を提示する

↓ …このシナリオで起こりうる適合・不適合を知る

「所見例」とあなたが入力する

↓

GPT が「所見例文」を提示してくれる

↓ …このシナリオの監査のまとめ (所見) の例を知る。

[続ける or 終了する]と表示される

2. 開始手順

1. 起動すると **アクセスコード入力** を求められます。

→ 講師／note から配布されたコードを入力

(認証成功時：残り回数と有効期限が表示)

2. 表示された一覧から **監査シナリオ** を選択します。

3. ロールプレイ操作手順 (3 ステップ)

あなたの操作	GPT の応答 (出力内容)
--------	----------------

「問い」を入力	観察 (現状・状況)
---------	------------

「状況確認した」と入力	エビデンス例
-------------	--------

「所見例」と入力	所見の例文
----------	-------

※ 所見提示後に「続けますか？終了しますか？」と質問されます。

4. 所見の種類

-  **適合**：適切に運用されている
 -  **観察事項**：改善が望まれる点
 -  **軽度不適合**：規程違反や証跡不足あり
 -  **重大不適合**：ISMSの有効性を損なう
-

5. 時間管理

- 所要時間：15分
 - 10分経過 → 「終了5分前です」と通知
 - 15分経過 → 「監査の終了時間です」と通知
-

6. 終了のしかた

- 「終了します」と入力すると終了メッセージが表示されます。
レポートが必要な場合：
→ 「経営層向けレポートを生成してください」と入力
-

7. ポイントまとめ

- 操作は「**問い（質問）** → **状況確認した** → **所見（例）**」の3ステップ
- 不明確な質問は聞き返されます
- シナリオ外の質問は対応できません

以上